



**熱中症搬送者の重症者は2年連続なし
今夏も多様な方法で推進 三条市の熱中症予防**

三条市では、令和6年度、7年度共に熱中症による救急搬送の重症者はいませんでした。この夏も市民が日常生活における健康管理および世代ごとの特性に応じた熱中症予防行動が実践できるよう、多様な方法で熱中症予防の取り組みを推進していきます。

【本件のポイント】

- 三条市の熱中症による救急搬送の重症者は、令和6年度、7年度共になし。令和6年度からは、特に高齢者に向けた啓発を強化
- 令和7年度の熱中症予防啓発の取り組みが評価され「ひと涼みアワード2026」行政部門「リアル啓発部門」最優秀賞を受賞
- 「ひと涼み処オアシス」を開設

【本件の概要】

- 1 熱中症による救急搬送の重症者 令和6年度、令和7年度共になし
- 2 三条市の熱中症予防の取り組み
 - (1) 啓発
 - ア これまで
各種媒体により、市民が自分で熱中症から身を守ることができるよう、熱中症予防行動の実践を促す啓発を実施
 - (ア)内容
 - a 主に高齢者に向けて、自ら暑さに気付き、暑さを避けることや水分をとることの呼び掛け
 - b 日ごろから熱中症に対して備えること（栄養、運動、睡眠など）の呼び掛け
 - c 世代別の熱中症発症時における特徴（児童・生徒は運動中、就労者は勤務中、高齢者は住宅）を踏まえた、それぞれの活動場所や生活環境に応じた呼び掛け
 - イ 令和6年度以降の主な強化内容
 - (ア)高齢者に向け、熱中症予防対策を「自分ごと」として捉えてもらうために、三条市の熱中症搬送者の実態や、熱中症予防行動を自らチェックできる形式の啓発媒体「熱中症予防のためのマイプラン」を配布
 - (イ)特に、発症・重症化リスクの高い高齢者に情報を届けるため、関係機関と連携した啓発を強化
 - (2) イベント開催時の対策

市が主催するイベント時に暑さ指数を活用して開催の判断を行うほか、飲料の準備や、休憩所、救護所を設置します。

令和8年度実施期間 7月1日（水）～9月30日（水）

2 「ひと涼みアワード2026」行政部門「リアル啓発部門」最優秀賞受賞

高齢者向けを中心に、関係機関と連携したアプローチを通じて、予防行動を「自分ごと」として捉えてもらえるよう工夫した三条市の令和7年度の熱中症予防啓発の取り組みが評価されました。



ホームページ

3 「ひと涼み処オアシス」開設

公民館などの施設で「ひと涼み」ができます。暑い日の外出時、気軽に暑さをしのげる場所として利用でき、熱中症予防のほか、省エネルギー、地球温暖化対策にも効果的です。

(1) 開設施設 市内施設 15、民間の協力施設 13、市内郵便局 20

(2) 令和8年度開設期間 6月1日（月）～9月30日（水）

(3) その他

賛同いただける店舗、施設を募集しています。

※詳しくは、ホームページをご覧ください。



ホームページ

■暑さ指数

熱中症を予防することを目的とした、湿度、日射・^{ふくしゃ}輻射など周辺の熱環境、気温を取り入れた暑さの指標です。指数31以上は、暑さ指数ランクで熱中症の危険性が最も高い「危険」レベルです。全ての生活活動で熱中症になる危険性があり、特に高齢者は安静状態でも熱中症発生の危険性が大きいとされています。

■ひと涼みアワード

「熱中症予防声かけプロジェクト」が主催し、環境省の後援で行われる熱中症予防の啓発活動を表彰する式典です。行政や企業、民間団体が取り組みを共有することで、熱中症予防の啓発の輪を広げていくことを目的としています。

【問い合わせ】

本件の概要1、2	三条市福祉保健部 健康づくり課 保健指導係	五十嵐	電話：0256-34-5445
本件の概要3	三条市市民部 環境課 環境衛生係	江口	電話：0256-34-5558